

橋本周三集 人生・旅

新編日本全國俳人叢書 80

新編日本全国俳人叢書 80

「人生・旅」

二〇〇一年五月二十日 発行

著者

橋本 周三

発行者

福沢 英敏

印刷

日本図書刊行会
印刷部

発行所

東京都文京区
目白台二一三二一

(株)近代文芸社

電話 (03) 三九四二一〇八六九
FAX (03) 三九四三一二二三二

落丁・乱丁本はお取り替えます

新編
日本
學園
集
叢書

80

橋本
周
章
集
蘇
工
院
圖
書
館

人生·旅

人生・旅／目次

青春時代	5
独立独歩	23
单身赴任	43
安住時代	59
西国三十三ヶ所巡礼	89

あとがき

青春時代

旅に出てふところ寒し心太

訪ね来て海女の円座に招かれる

糸を巻く媼蚊やりの陰に座す

夕暮れのすだれの陰に髪洗う

答へずにコーヒーの氷もてあそぶ

山の湯に浸り聞きゐる祭笛

九死に一生を得る

お見舞ひの彼岸の菊を見て飽かず

白菊の香を知る吾を喜べり

太りゆく腕母と撫し秋惜しむ

劍岳、遭難

千丈の雪溪人を呑みて静か

掬いたる清水難者の喉を通る

明易し難者の寢息に吾も寝る

木犀の奥暗き灯に女の答ふ

コスモスに何事もなき崩れ橋

憩ひては紅葉に尉を追ひにけり

行燈に暮秋の旅の夢結ぶ

落人の五僧の里や菊固し

秋日和三つの蝶がもつれ飛ぶ

手振りゆく別れの小道
乱れ菊

小春日や島に乙女の歌
うらら

風花や夕日の海を越えて
来し

お
お
ろ
か
に
雌
雄
の
鶴
が
東
す
る

鰭
酒
に
旅
愁
の
眠
り
去
年
今
年

師
を
前
に
一
座
華
や
ぎ
屠
蘇
祝
ふ

関門を船安泰に乗り初めぬ

水仙の前に逢ふ日のライターの火

明易き暁星の前に居眠れり

鴟鳴いてぼーんと切れし三味の糸

静かなる落葉の街に別れけり

小春日の朝ふご売りの声澄める